

## スクールミーティングを行いました



6月10日(月)、西小学校に森市長、服部教育長をはじめ瑞穂市の幹部7名に来ていただき、スクールミーティングを行いました。スクールミーティングとは、「こどもまんなかサポーター宣言」をした瑞穂市が、小中学生の声を直接聞き、その考えを市政に生かしていくことを目的としています。

西小学校からは6年生児童3名が参加し、市の行政に対する意見を述べました。「他の市と姉妹都市を結んで交流したい」「通学路で夕方暗くて怖いところがあるので、街灯をつけてほしい」「用水路に転落防止用の柵をつけてほしい」「瑞穂市が富有柿発祥の地であることをSNSなどで発信すれば瑞穂市を訪れる人が増えるのでは」などの意見を出しました。それに対して「姉妹都市は結んでいないが、東京都瑞穂町と災害協定を結んで災害時に助け合えるようにしたり、それぞれのイベントに招いたりしている」「今後3年間で古い街灯を新しくする。通学路は優先して行う。転落防止柵も順番につけていく」「富有楽笑というよさこいグループをPR大使に任命したり、インスタグラムを活用したりして富有柿発祥の地をPRしている」と、説明していただきました。

子どもたちにとって市政についての意見を述べ、市からの説明を直接聞くことができたことは、とても貴重な経験になりました。